

学習指導案 略案様式（特別の教科 道徳を除く）

3年〇組		指導者	〇〇〇〇	教科等	外国語科
単元	単元名等	A L Tに日本のお菓子を紹介しよう（PROGRAM 5 関係代名詞(主格)）			
	目標	評価規準	※どちらかを選択し、 <u> </u>		

本時 （3／全8時間）	ねらい	チョコレートについて、対話文を読み自分がもつイメージと歴史的なことを比較することを通して、概要を捉えることができるようにする。 (下線部…単元の評価規準との関連【◆思・判・表 ワークシートの記述】)			
	学習過程	「めあて」 「チョコレートの歴史についての対話文を読んで、本文内容を表にまとめよう」 『課題』 『昔のチョコレートはどんなものだったのだろう』			
		『まとめ』 『今のチョコレートと味や役割が違う。すごく価値があるもの。』 「振り返り」の視点 ・チョコレートの歴史について、初めて知ったことやもっと知りたいと思ったこと			
	努力を要する状況の児童生徒	【予想されるつまずき】 ・主人公たちの考えや思いとチョコレートの歴史に関する内容とが区別できない。 ・難易度の高い単語や新出の文型等で読み進められなかったり、一文一文を細かく訳そうしたりする。		【必要な支援・手立て】 ・主人公たちはスピーチの準備をしているという状況をはっきりさせる。 ・チョコレートについて書かれている英文に、線を引かせる。 ・デジタル教科書の動画(本文内容のアニメーション)を再度見せ、主人公たちの会話の流れを視覚的に確認させる。	